



いわみ

議会だより

No.157

令和5年11月1日発行



9月定例会

青空に向かって選手宣誓
4年ぶりの
岩美キッズトライアスロン

- 2 100円バス運行開始
- 4 予算の使われ方をチェック
- 6 令和4年度予算はこんなことに使われました
- 8 7議員が町政を質す^{ただ}
- 16 燃える夏！！岩美キッズトライアスロン



町営バス

一乗車

100円運行開始

民間路線バスの定期券・回数券にも補助

9月定例会

9月定例会を、9月12日から22日まで11日間の会期で開きました。

一般会計補正予算、令和4年度各会計決算など18議案を、原案通り承認・可決・認定しました。
また、議員発議案3件を可決しました。

主な議案の概要・質疑

岩美町代替バスの設置及び管理に関する条例の一部改正
100円バス運行開始などに伴う条例の一部改正。

・岩美駅を起点とし、一乗車100円とする。
・平日の9時30分から17時まで、及び土日祝日の終日、小田線にデマンド運行を導

入。デマンド運行時のみ上河崎、黒谷、下長郷にバス停を増設。
・買い物便、岩美駅直通便の増便や季節による運行時間の変更。

・民間路線バスは、回数券、定期券の購入費に対して補助。
・バス路線のない地域（久松・平野・本庄・太田）の町内タクシー移動にかかる自己負担は中学生以上を対象に一乗車500円とする。

問 説明会の開催状況と住民からの意見はどうだったか。

答 12集落中10集落と老人クラブに説明が終わっている。意見の主なものは予約に関することだった。また、100円の料金はありがたいとの意見もあった。

岩美町特別医療費助成条例の一部改正

子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもた

ちが安心して必要な医療を受けられるよう特別医療費助成制度を拡充し、6年4月から小児医療費を完全無償化する。

一般会計補正予算

4959万円を増額し、予算総額を73億4981万円としました。

歳出の主なもの

地域活性化の拠点づくり事業費
300万円増額

ふるさと納税で成功している地域では地域商社などを拠点として特産品の開発や高付加価値化を機動的に行うことでふるさと納税を集め、さらにその収益で新たな集客策を講じるという好循環を生み出している。

地域活性化をさらに推進するため、拠点となる道の駅にコンサルティングを委託する経費を支援する。

持続可能な公共交通の確保が必要

学校給食食材費高等対策事業費

250万円増額

給食食材費高騰にあつても、保護者負担を増額せず、これまで通りの栄養バランスや量を維持した学校給食を実施するため、値上げが必要となる相当分を追加助成する。

防災対策費

14万円増額

指定避難所2か所、指定緊急避難所4か所、役場庁舎に災害時特設公衆電話が利用できる環境整備を行う。

問 災害時特設公衆電話の具体的な整備箇所は。

答 蒲生・小田の指定避難所、東・田後・網代のコミュニティセンター及び岩井体育館の指定緊急避難所の6か所だ。



4年度各会計の決算を認定

会計別決算額

(万円未満切捨て)

会 計 名	歳入総額	歳出総額	差 引 額
一般会計	74 億 4023 万円	72 億 8882 万円	1 億 5141 万円
代替バス運送事業特別会計	4937 万円	4937 万円	0 円
後期高齢者医療特別会計	1 億 5731 万円	1 億 5686 万円	45 万円
国民健康保険特別会計	14 億 7999 万円	14 億 6003 万円	1996 万円
集落排水処理事業特別会計	1 億 1711 万円	1 億 1647 万円	64 万円
公共下水道事業特別会計	4 億 9259 万円	4 億 9128 万円	131 万円
介護保険特別会計	16 億 2009 万円	15 億 6046 万円	5963 万円
水道事業会計	2 億 2916 万円	2 億 2656 万円	260 万円
病院事業会計	19 億 6578 万円	20 億 8754 万円	△1 億 2176 万円

注：水道事業会計と病院事業会計は、損益計算書（税抜き）による。

決算審査の流れ

本 会 議 提案・質疑

付託

決 算 審 査 分科会での審査
特別委員会 報告↓
質疑・討論・採決

報告

本 会 議 質疑・討論・採決

本会議での主な質疑

一般会計決算

〔歳出〕

男女共同参画社会推進事業

問 ジェンダー平等の問題については一言も触れられてない。今までの取り組みを踏まえて、どのように取り組もうとしているのか。

答 計画の中にはあるが、今後位置づけなどについて、審議会でも検討する。また、啓発に努めていきたい。

特色ある学校作り推進事業

問 定期監査報告書にあるマンネリ化との指摘をどう受け止めているか。年度が始まってから学校が自由に使えるという趣旨を踏まえるべきだ。

答 報告書の指摘及び制度の趣旨、制度発足の思いを受け止め、しっかりと検討したい。

高齢者交通安全対策事業

問 客観的に見て危うさがある高齢者にどう啓発するかが問題と思うがどうか。

答 指摘のあった視点を含みながら啓発に努めていきたい。

有害鳥獣駆除事業

問 有害鳥獣の処分方法の検討経過と今後は取り組みをどう進めるのか。

答 処分には大きな負担をかけているのは認識している。議会視察も含め担当課でも調査しており、早期に委員会で議論していただき、処分方法をその中で諮っていきたい。

震災に強いまちづくり促進事業

問 対策が必要なブロック塀はどれだけあるのか。

答 6か所中1か所は本年度中に撤去予定だ。所有者不在の場合は、県から改善の文書を送っている。

予算の使われ方をチェック

決算審査特別委員会

令和4年度の各会計の決算を審査し、6年度予算などに反映させるため、議長と議会選出の監査委員を除く議員10名で構成する決算審査特別委員会（森田洋子委員長）を設置しました。

この委員会は、総務教育、産業福祉の両分科会で分担して審査し、各分科会委員長の報告をもとに決算全体の審査を行いました。

議長はどの場面でも参加できるので、審査に参加し意見を述べました。

その結果、いずれの決算も認定すべきものと決定しました。決算審査報告書（HP参照）のうち主な質疑・意見を掲載します。

一般会計

【歳入】

問 町税が前年度に比べ増加となった要因はなにか。

答 新築家屋や設備投資による償却資産の増、コロナ特例軽減廃止による固定資産税の増、電子部品製造業や建設業などの業績好調に伴う法人町民税の増などが主な要因だ。

問 町税の徴収率が前年度比0.11ポイント上昇したが、取組状況は。

答 生活困窮者には、福祉事務所などと連携しながら分納誓約などで徴収緩和してきた。

支払い能力のある滞納者には、財産調査及び差押えを実施した。
また、収納担当者調整会議を活用するなど、徴収率向上に取り組んだ。

ふるさと岩美まちづくり
寄附金

問 寄附者から引き続き寄附していただく取り組みは。

答 先進自治体を参考に返礼品の開発や見せ方の工夫、その寄附で本町がどのように変わったのか情報発信するなど、継続して寄附をいただけるよう努めたい。

【歳出】

U・I・ターン推進事業

問 空き家バンクへの登録が可能な空き家の把握、登録増加に向けた取り組みはどうか。

答 空き家調査をしており、3年度は、一部修繕を含めて236件が活用可能という結果だ。4年度の新規登録の他に約220件が登録可能な物件だ。

固定資産税の通知に空き家登録の補助制度の案内を同封するなど登録を推進したい。

高齢者交通安全対策事業

問 事業の趣旨は、全ての高齢者を対象に自主返納を推進するものか。

答 返納後の移動手段の不安を少しでも解消することで、自主返納を前向きに考えていただく施策だと考える。

自主返納を強要するものではなく、制度も活用して交通事故防止に取り組んでいる。

意見 自家用車がないと不便なため免許証返納を考えづらいので、支援の枠を拡げること検討してほしい。

民生児童委員活動費

問 改選により、新任の民生児童委員が多いが、活動内容に不安を感じている委員への対応はどうか。

答 今回の改選で、48名中20名が新たに委員になった。

現在、活動に関するQ&Aを作成しており、理解促進と不安の解消につなげたい。

意見 なり手不足が問題となっており、制度の周知や活動に対する支援をしっかりと行って欲しい。



活動に必要な知識の習得を行う民生児童委員の皆さん

高齢者ふれあい食事サービス 助成事業

問 物価高騰により食材の確保が困難な状況が続いているようだが、対策はどうか。

答 近年の物価高騰により、5年度から材料費を1食当たり50円増額した。

今後、更なる物価高騰があれば、改めて検討したい。

農業用機械等整備支援事業

問 中山間地域を支える水田農業支援事業の対象者と周知方法は。

答 人・農地プランの中心経営体と位置付けられている個人農業者が対象で、水田面積が2.5ha以上または集積率が25%以上であることが条件となっている。

農協への情報提供により周知を行っている。

森林管理システム推進事業

問 森林管理システム制度の取り組みはどうか。

答 4年度は、地籍調査業務が完了している牧谷・小羽尾地区へ制度説明の実施、意向確認を行い、5年度には森林所有者の同意を得た後、公告・縦覧し経営管理権が町に設定される。

林業経営に適している森林は民間に再委託し、適さないものは町が管理する。

山陰海岸ジオパーク推進事業

問 ジオパークガイドのスキルアップの取り組みはどうか。

答 ジオパークの概要や自然公園法などの基礎を学ぶ初級講座と現地研修により自然、文化、歴史などを専門的に学ぶ中級講座をそれぞれ5回開催した。

今後はインバウンドへの対応も検討したい。



ジオパークに誇る“白砂青松” 浦富海岸

問 ユネスコ世界ジオパークの条件付き再認定の対応状況と今後のスケジュールは。

答 日本ジオパーク委員会の事前確認を受けた後、6年

にユネスコへ指摘事項などの進捗報告書を提出し、現地調査が行われる見込みだ。

指摘事項の一つの地質資源の販売は喫緊の課題で、解決に向け行政、民間、専門家などで構成する組織が設置され、検討がなされている。

その他の指摘事項についても、ジオパーク推進協議会を中心に関係自治体や関係機関と連携し必要な対策を講じていくこととなる。

特色ある学校づくり推進事業補助金

問 制度開始から22年経過するが、活用に行き詰まっているのではないか。

答 子どもにつながる活動が確認しながら事業を進めている。

学校だけではなく、学校運営協議会の意見も聴きながら制度の在り方について検討をしたい。

国民健康保険特別会計

問 みなし健診は特定健診受診率にどう影響したのか。

答 4年度は岩美病院の協力により、特定健診の検査項目を満たす通院患者の検査結果を提供されることで、健診受診したとみなされる「みなし健診」に取り組み、受診率は増加する見込みだ。

介護保険特別会計

問 第8期岩美町介護保険事業計画では、認定者数と給付費は増加を見込んでいたが、ともに減少した要因は。

答 要介護度の重い方の死亡などにより、認定者数、給付費とも減少した。

一方で要支援者数が増加傾向にあり、将来的に給付費が増加する懸念もあり、現在策定中の第9期計画では、慎重に給付費を見込みたい。

病院事業会計

問 近年、看護師の退職が多くなっているが、理由と対策はどうか。

答 看護師の退職理由のひとつに業務への不安から退職するケースがあるが、看護師の

人材育成体制を見直し、研修を強化することでスキルアップを図り業務への不安を払拭するように取り組んでいる。さらに、この研修制度をホームページで情報発信し、岩美病院を選んでもらえるように取り組んでいる。



献身的に業務に励む看護師

問 病院の体制強化と経営強化の取り組みはどうか。

答 5年9月末で内科医師1人が退職し、今後の入院患者数、外来診察、ワクチン接種、人間ドックなどへの影響を危惧している。

町民のいのちと健康を守るため、医療従事者を確保し体制を強化することが急務だ。体制を充実させ経営の健全化を図っていく。

令和4年度予算はこんなことにも使われました

町独自



燃料価格高騰による町民生活の影響を支援するため、クーポン券を配布しました

いわみ燃料購入支援クーポン

5344 万円

町独自



妊娠時・出産後の面談や、出産・子育て応援ギフトで、精神的・経済的負担を軽減しました

出産・子育て応援交付金事業

784 万円

町独自



季節性インフルエンザ予防接種を、65歳以上の高齢者と乳幼児、小中学生は無料にしました

インフルエンザ予防接種特別対策事業費

278 万円

町独自



県・国制度を上回る小・中学校の30人学級編制のための協力金

小・中学校少人数学級編制費

1600 万円

町独自



【GoTo いわみ】【冬の味覚】キャンペーンを実施し、観光業を支援しました

V字回復支援事業

3869 万円

町独自



エネルギー価格高騰のなか、省エネ性能の高い家電への買い替えを支援しました

省エネ家電買換え推進補助金

552 万円



コロナ禍で一定規模以上に売上が減少した小中規模事業者に、給付金を支給しました

経営持続化支援事業

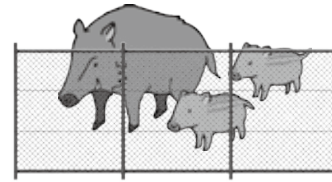
2510 万円



無料の耐震診断を行い、耐震性の低い家屋に、耐震改修設計、改修工事の補助をしました

震災に強いまちづくり促進事業

214 万円



有害鳥獣の捕獲に奨励金、侵入防止対策のワイヤーメッシュ柵の設置に補助をしました

有害鳥獣駆除事業

2996 万円

9月定例会の審議結果と賛否の状況

【全員一致で承認、可決、認定した議案】

議 案 名		議 案 名		
条例改正外	代替バスの設置及び管理に関する条例の一部改正	4年度決算の認定	一般会計	
	特別医療費助成条例の一部改正		代替バス運送事業特別会計	
	印鑑条例の一部改正		後期高齢者医療特別会計	
	町道路線の認定		国民健康保険特別会計	
			集落排水処理事業特別会計	
補正予算	一般会計補正予算（第 3 号）(専決処分)		公共下水道事業特別会計	
	一般会計補正予算（第 4 号）		介護保険特別会計	
	代替バス運送事業特別会計補正予算（第 1 号）		病院事業会計	
	介護保険特別会計補正予算（第 1 号）		議員発議	総務教育、産業福祉常任委員会の合同行政事務調査
	病院事業会計補正予算（第 1 号）			物価高騰に見合う年金額引き上げの意見書提出
			総務教育、産業福祉常任委員会の所管事務調査	

【賛否が分かれた議案】

議案名	審議結果	賛否の状況
4年度水道事業会計決算の認定	可決	反対：田中克美

請願審査結果

件名	結果	賛否の状況	不採択の理由
一日も早く選択的夫婦別姓の導入をするよう政府に求める請願 提出者：新日本婦人の会鳥取県本部 会長 山内 淳子 紹介議員：田中 克美	不採択	採 択 田中克美 不採択 橋本 恒、升井祐子 森田洋子、吉田保雄 田中伸吾、寺垣智章 宮本純一、川口耕司 柳 正敏、澤 治樹	国民レベルでも議論が定まっていない。また、最高裁判所の判決が合憲であるという現状、事実から。
「物価高騰に見合う年金額引き上げの意見書提出」についての請願書 提出者：全日本年金者組合 鳥取県東部支部長 市谷 尚三 紹介議員：田中 克美	採 択 (意見書提出)	採 択 橋本 恒、升井祐子 森田洋子、吉田保雄 寺垣智章、宮本純一 川口耕司、田中克美 澤 治樹 退 席 田中伸吾、柳 正敏	—

討論

水道事業会計決算の認定

(可決)

反対 (田中克美議員)

飲料水への消費税課税は、生計費非課税の原則に反する。

一日も早く選択的夫婦別姓の導入をするよう政府に求める請願

(不採択)

採択 (田中克美議員)

夫婦が姓を決めることにについて夫婦同姓以外の例外を認めないことが妥当なのか。

また、国連女性差別撤廃委員会は勧告を出しているが、日本は2006年以来厳しい評価が続いている。

不採択 (柳 正敏議員)

法制化については国民の間にさまざまな意見が存在しており、議論を慎重に積み重ねていくことが必要だ。この現状においては今の制度を維持させていくのが主である。

一般質問

7議員が^{ただ}町政を質す

一般質問は、議員が自らの調査・研究、住民の声にもとづき、町執行部の方針を質すものです。

結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

【質問のルール】

事前に質問要旨を通告し、議長の許可を得て質問します。

質問時間は1人30分以内（答弁の時間を除く）で、一問一答方式で何度でも質問できます。

9月定例会の一般質問（登壇順）

質問議員	ページ	質問事項（通告書のまま）
宮本純一	9	1 唐川のカキツバタ群落の保護について
吉田保雄	10	1 町内中学生の英語教育と英語の会話力について 2 「山陰本線・浜坂～鳥取間のJR存続」について
升井祐子	11	1 带状疱疹ワクチン接種の助成を 2 保育士確保のために
川口耕司	12	1 带状疱疹予防接種について 2 大雨による農地等復旧について 3 人・農地プランから地域計画策定について
森田洋子	13	1 子育て支援でやさしいまちづくりを 2 認知症施策の推進の加速を
田中伸吾	14	1 防災対策について 2 児童・生徒の通学について
田中克美	15	1 産業振興とふるさと納税について 2 マイナンバーカードの取得の強制について 3 自衛隊員募集のための「適齢者名簿」提供について

- ・議会だよりでは、内容を1議員1ページに要約しています。議会ホームページでは、動画をご覧いただけます。
- ・会議録は、12月頃から議会事務局や議会ホームページでご覧いただけます。
- ・ページ左下のQRコードから各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

唐川カキツバタ群落の保護と 環境整備に取り組み

宮本純一議員

機を逸することなく対応したい

大西教育長



宮本純一議員

た。

鳥取大学が行っている独自調査では、2021年に1800本、2022年600本、2023年150本と壊滅的とのことだった。

調査開始の経緯並びに調査結果の把握状況は。

教育長 2019年、鳥大農

学部日置教授(湿原保全研究)による調査が始まり、近年の開花数の減少が判明した。シカによる食害は確認されたが、その他の要因については9月中旬に中間報告がある予定だ。

宮本 報道では、要因3点が挙げられた。

まず、シカの食害対策では防鹿柵(ぼうろくさく)を400m設置するところがあるが、併せて忌避剤、忌避装置の使用、捕獲なども検討しないか。

教育長 1978年に県の自然環境保全地域に指定された。

保全条例には捕獲規制はない。

忌避剤、忌避装置、捕獲などシカ対策として今後設置される整備検討委員会で検討したい。

宮本 次に、湿原の日照不足では、湿原周辺樹林の成長による日照不足が悪影響を及ぼしていると考え、周

辺樹林6300㎡の伐採が計画されているが、水源涵養保安林指定、天然記念物指定、県環境保全地域指定に伴う規制に対する調整はなされているか。

教育長 文化財保護法、森林法、保全条例に定める伐採許可申請を行う必要がある。

各申請許可には若干の違いがあるが、年内に事業完了を見込み進めていく。

宮本 三つ目に、湿原上流にある大沢池は、カキツバタ湿原の湿潤にとつてはとても重要な役割をもたしているが、ため池決壊などした場合、下流のカキツバタ湿原は壊滅する。

大沢池の災害被害の影響と保全管理の状況は。

町長 大沢池は貯水量38000㎡で町内では比較的大きな農業用ため池だ。

2020年に県の防災重点農業用ため池の指定を受け、前回は2013年に県が劣化状況の調査を行った。

カキツバタ湿原は浸水想定区域内とされている。今年は調査年であり、異常

があれば、個人所有者、県、町が協力して対応を図っていく。

宮本 倒木、橋の損壊など危険な状況を確認した。

スピード感を持って、カキツバタ群落の保護も同時に行いながら、安心・安全なカキツバタ観察環境が必要だ。環境整備は急務と考えるがどうか。

教育長 修繕や倒木撤去など機を逸することなく対応したい。

宮本 県が設置している注意書きに加えて、不法行為に対する新たなメッセージ看板を設置しないか。

町長 1978年に設置されたものだが、経年劣化の改修も併せて県と相談したい。

宮本 日本3大カキツバタ自生地の一つが本町にある唐川カキツバタ群落だ。

国の天然記念物に指定され、また、町の花としても選定された。

その経緯は。

長戸町長 1994年3月7日に天然記念物に指定された。町の花としたのは、2004年に町政施行50周年を記念して一般公募の中で選定されたものだ。



指定と注意書き看板の設置の様子



(このQRコードから動画がご覧いただけます)

町独自の施策で外国語指導助手を増やせないか

吉田保雄議員

各小・中学校への外国語指導助手の配置検討を指示している

長戸町長



吉田保雄議員

外国語指導助手を配置する仕組みはできないか、検討を指示している。

新年度からという約束はできないが、今ある制度を活用し外国語指導助手を配置して、学校の中で日常的に英語が飛び交う環境に子どもたちを置きたいと考えている。

吉田 本年8月1日、全国学力テストの結果が報道された。

本町の中学生の英語の状況はどうか。

橋本教育委員会次長 英語の

平均正答率は、鳥取県が42%、本町は40%で県平均を2ポイント下回っている。

吉田 言語学習は幼少期から

始めるのが良いと言われているが、町独自の施策で外国語指導助手を増やせないか。

町長 今回の質問を受ける前から、小・中学校に最低1名

以外でも英語を使う機会を増

やせると考えている。

本町は、どのように鉄道事業の継続を要望していくのか

吉田保雄議員

沿線全ての市町が面的に取り組んでいく課題だ

長戸町長

吉田 町民は山陰本線の利用客を増やして、山陰本線を一体として維持する事を願っている。

「乗車チケットの半額補助」で利用客は増えたか。

町長 山陰本線青谷駅から豊岡駅間で、2名以上の旅行に助成しているが、利用者はコロナの影響もあり2年度317人、3年度195人で、4年度は672人だった。

また、町は小・中学校と岩美高校がJRを使った野外活動にも独自に助成しており、利用は伸びていると認識している。

吉田 JR利用客数増を、町はどのように推進し、また、鉄道事業の継続を要望していくのか。

町長 鳥取県東部地域交通まちづくり活性化会議で、観光列車『あめつち』を鳥

取より東側の運行や、鳥取県ではまだ使えないところがある交通系ICカードの取り組みなどが確認された。

町も、小・中学校や高校生のJRを利用した野外活動への助成、中高生の通学助成の拡大、老人クラブ活動のJR利用に助成をしている。

本町一町の取り組みではなく、沿線全ての市町が面的に取り組んでいく課題だ。
JRを含めた公共交通を、町民と一緒に残していきたい。

吉田 鳥取駅の特急列車の乗り継ぎが悪い。

列車ダイヤの乗り継ぎ改善の提案をお願いする。

町長 新温泉町と一緒に、特急スーパーはくとの岩美駅、浜坂駅への乗り入れや、鳥取駅からの特急列車と普通列車との乗り継ぎ改善をJR西日本に要望している。



岩美駅停車中の「あめつち」



(このQRコードから動画をご覧いただけます)

带状疱疹ワクチン接種の助成を しないか

升井祐子議員

できれば新年度からでも向かいきたい

長戸町長



升井祐子議員

受けたくても受けられないのではないのか。

全国280の市町村で助成を行っており、県内では日南町、日野町、江府町は自己負担が5000円の2回分で、それ以上の金額は町が負担している。

本町も助成を行わないか。

升井 带状疱疹は、加齢やストレスによる免疫力の低下をきっかけに皮膚に痛みを伴う発疹を来す病気で、後遺症が出れば長い期間苦しむ。

80歳代までに3人に1人が発症という発症率が高く身近な病気だが、ワクチンで予防できる。

※
今までに带状疱疹ワクチンの助成制度の要請はあったか。

居組健康福祉課長 問い合わせはなかった。

升井 ワクチンはかなり高額なので、全額自己負担では、

保育士を目指す人材育成を

升井祐子議員

人材が増えるよう

町として取り組みたい

長戸町長

升井 保育士を募集しても応募がない原因は。

町長 子どもを預かる責任や、事故があつた場合の不安が要因ではないかと思う。基本的に供給が追いついてない。近隣の市町も同様だ。

升井 マスコミ報道なども気にしているのかもしれない。

保育士の魅力を知ってもらうため、本町の中学生に対し、保育士による特別授業の試みをすれば保育士を目指す人材が出てくるのではないか。

町長 さまざまな機会を捉えて小学生、中学生、高校生に保育士の仕事を紹介したり、高校生の皆さんのボランティア体験の受入れなどの取り組みを行ったりしている。

将来保育士を目指す人材が増えるよう町として取り組みたい。



子どもの成長に重要な役割を担っている保育士

※带状疱疹ワクチンは2種類ある。
「生ワクチン」は、50〜70%予防できる。

効果は5年くらい。価格は8000円程度。
接種回数は1回。
「不活性化ワクチン」は、90〜97%予防できる。
効果は10年間以上持続。
価格は2万円〜3万円程度、普通大体2万2000円。医療機関により金額は多少異なる。
接種回数は2回。



(このQRコードから動画がご覧いただけます)

災害認定されない農地復旧支援を

川口耕司議員

対応を検討したい

長戸町長



川口耕司議員

旧工法と事業費を決定する。

川口 山間地では、自然的、地形的な条件から、被害認定基準に達しない災害を受けや

すい。
災害に認定されない被害農地復旧へ独自の支援制度を設けるべきではないか。

町長 農地の災害復旧事業は、負担割合を10%から3・5%、さらに1戸の負担上限10万円の制度があるが、災害雨量に達しない被災事例があることも承知している。
どのような対応ができるのか検討したい。

地域計画策定状況は

川口耕司議員

必要な情報の整理を行っている

長戸町長

川口 農業者の高齢化、担い手不足が進んでいるが農地の集積、集約状況はどうか。

域計画」を7年3月末までに全市町村に求めている。
取り組みと今後の計画はどうか。

杉本農林水産課長 認定農業

者など担い手への集積状況は、元年度末35・9%、2年度末38・3%、3年度末39・0%、4年度末39・9%と年々集積率は伸びている。

農用地利用集積検討会を毎年開催し、調整をお願いしている。

川口 所有者不明農地の現状はどうか。

町長 法改正され、所有者や共有者が不明の農地も手続きを行えば、同意を得なくても貸すことができる。

この制度を利用したものが2件、手続き進行中のものが2件ある。

川口 農地の集約を促す「地

町長 地域計画は、どの農地をどの担い手に集積し、集約化していくか目標を設定し、地図上に示すことを求めている。

現在、各地域の農地データや担い手への集積、集約状況など必要な情報の整理を行っており、今後地域に向いて調整を行う。

その他の質問

带状疱疹予防接種について



台風7号による被害（黒谷地内）

沖島建設水道課長 雨量の基準は、最大24時間80ミリ以上または1時間20ミリ以上で、1か所当たりの復旧工費が40万円以上という要件だ。
復旧工事の流れは、大雨、洪水による災害の発生状況を確認する。

次に、受益者負担金が生じるので地権者や水利組合などに意向を確認し、設計書を作成する。

その後災害査定を受け、復



(このQRコードから動画をご覧ください)

地域の特性を生かした地域食堂を

森田洋子議員

地域の取り組みに期待し支援を行いたい

長戸町長



森田洋子議員

森田 物価高騰が続く中、地域の子どもの命と健康を守るための子ども食堂が、岩美北小学校区に1か所開設されているが、取組状況はどうか。

原田子ども未来課長 毎月第2・第4木曜日に、午後5時30分から8時まで、事前予約制により、保護者も含めて定員30名で開催している。利用が年々増えている。

森田 以前、利用している人は、地元の子どもたちと聞いていたが、現在の状況はどうか。

子ども未来課長 子育て支援センターなどで、子ども食堂を周知した結果、3年度以降、校区以外の児童が増えている。

森田 鳥取市は、子ども食堂が、地域のさまざまな人が集う交流の場として、地域食堂へと変わりつつあるそうだが、町長の見解は。

町長 全国的にも注目されており、高齢者の方の孤立の早期発見、子どもたちの社会性や生活習慣の獲得、異世代交流、見守りといったさまざまな効果が期待される有効手段と認識している。



保護者といっしょに参加（岩美子ども食堂）

森田 地域と行政が一体となって、特性を生かした地域食堂の取り組みをしてはどうか。

町長 本町にもぜひ地域食堂を作っていたきたい。

町は補助制度を設けており、取り組みが広がっていくことに対して支援をきちんと行いたい。

認知症施策の推進の加速を

森田洋子議員

正しい理解についてのイベントを行う

長戸町長

森田 5年6月、認知症基本法が成立した。

認知症がある人でも尊厳を持って自分らしく生きるための支援、認知症予防のための施策を定めるための法律だ。どのように啓発をしていくのか。

町長 認知症サポーター養成講座を毎年実施。

広報いわみに年4回、掲載している。正しい理解について引き続き啓発をしていく。また、イベントも行っていく。

森田 今後、他人事でなく我が事として考えていくことを、町全体で広げていく環境づくりが大切と考える。

地域の取り組みはどうするか。

町長 一人ひとりが認知症の理解を深めることが大切。

地域福祉計画の策定委員会の高齢者部会に、PR方法を相談する。

森田 認知症予防として、eスポーツの活用が効果的とされ、来年のねりんピック鳥取大会に初種目となる。eスポーツイベントを各地区で開催しては。

町長 どういった取り組みができるか研究したい。

※eスポーツ
ビデオゲームなどを使った
対戦競技。



(このQRコードから動画がご覧いただけます)

災害時に敏速な交通情報の提供を

田中伸吾議員

国、県との連絡会議で適切に対応する

長戸町長



田中伸吾議員

田中 避難が長引いた場合、避難者の体調管理の対応はどうか。

町長 保健師による避難所の巡回を予定、各避難所には職員を配置させる。

田中 災害発生時の状況に応じた避難所の体制と環境整備などの対応はできているか。

町長 町内の3つの小学校の体育館と、蒲生活活性化施設、小田地区基幹集落センターを指定避難所として開設し、大人1人当たり3㎡を基準としている。

環境面では蒲生と小田はエアコンなどを整備、3小学校では冬はストーブ、ジェットヒーター、夏はスポットクーラー、大型扇風機で冷暖房対策を考えている。

田中 土砂災害や道路陥没などの発生にどのような対応するのか。

沖島建設水道課長 応急対策業務に関する基本協定を、町内の建設業者と結んでいる。

町は4班編制で、町内を巡視、監視する。

町長 他に物資の供給も含めて全部で29の協定を結んでいる。

夏の児童の登下校にバス通学を検討すべき

田中伸吾議員

対応、対策を研究する

大西教育長

田中 徒歩通学とバス通学を区別する基準はあるか。

教育長 学校までの距離で、バス利用の明確な基準は定めていない。

田中 真夏日を超える厳しい暑さの中を徒歩で登下校している。

他県では命に関わることも発生した。

児童の生命を守るためにも、夏のスクールバス運行の来年度予算に計上するよう強くお願いしたい。

教育長 熱中症などの対策、特に通学を考えると、下校時が非常に心配される。

下校前には、健康の様子も確かめた上対策を取っている。

今後の夏季の通学について、近年のこの気象状況など考慮して、学校などと相談し対応、対策を研究する。



暑い中、徒歩通学する小学生



(このQRコードから動画がご覧いただけます)

返礼品開発競争より 産業振興を

田中克美議員

町の産業そのものを育てていく

長戸町長



田中克美議員

は、返礼品開発に力をいれている。好みに合わなければ競争に勝てないことになる。町の産業振興より返礼品開発が主になると、役場の姿勢が逆立ちすることになるが、どうか。

町長 そのとおりだと思う。

町長 町総合計画が掲げる農業、漁業、商工業の課題はいずれも、行財政の力を発揮して初めて立ち向かえる。ふるさと納税返礼品開発でできることではない。

町長の見解はどうか。

町長 後段の部分以外については同感だ。返礼品は町内産品の販路の一つだ。

田中 ふるさと納税が増えている自治体



“魚跳屋”の海の幸が返礼品の目玉

町の産業そのものを育てていく。ふるさと納税は、その生産品を選択していただく方法の一つだ。

田中 ふるさと納税は、返礼品の入手でも、節税効果でもお金持ちほど有利、他の自治体の税収が減る、本来の寄附の精神がおろそかになるなど、弊害がさまざまある。どう考えているか

町長 自主財源を増やすことをめざして、産業振興をはかり、事業者の所得が増えるよ

う取り組んでいくことは、町として当然の施策だと思う。

田中 返礼品競争には危うさがある。財政力の大きな都市が競争に参入すれば、地方から税収を吸い上げることになる。ゆがんだ仕組みだからいつまでも続く保証はない。どう考えているか。

町長 税収の格差是正を目的とした制度なので、恒久的に続くかは疑問だ。現にある制度を有効活用するといふものだ。

マイナ保険証は、カードの強制だ

田中克美議員

カード取得の強制ではない

長戸町長

田中 マイナンバーカードの取得は法律で任意だ。健康保険証は誰にとっても絶対に必要なものだ。

紙の保険証を廃止してマイナンバーカード保険証に切り替えることは、カード取得を強制することになると思うが、どうか。

町長 国は保険証の代わりに資格確認証を交付し、それにより受診できるので、保険証の廃止がカード取得の強制につながるとは思わない。

田中 マイナンバーカード保険証でさまざまなトラブルが発生し、資格確認証もさまざま

まな不便さが指摘され、政府応援の読売新聞、産経新聞も社説で反対を主張している。それぐらい国民の不安や反対が強い。

保険証の存続を求めるべきだと思うが、せめて実施の延期を求めているかどうか。

町長 保険証廃止しても医療を受けることはできる。マイナ保険証のメリットもある。議員指摘のトラブルについては、国に不安を払拭する説明をお願いしたい。

田中 マイナンバーカードの市民カード化はやるべきでない。明言を求める。

町長 市民カード化は、住民サービスの向上になる。マイナンバーカード取得の義務化にはならない。

その他の質問
自衛隊募集のための「適齢者名簿」提供について



(このQRコードから動画がご覧いただけます)

燃える夏!!

岩美キッズトライアスロン



8月27日、第10回岩美キッズトライアスロンが4年ぶりに開かれました。保護者、地元自治会や中高生のボランティアが声援を送る中、白熱したレースが展開されました。



岩美西5年 船田 達也 (たつや)

大会に参加していろいろなことを思いました。まず、選手宣誓で緊張したことです。友達から応援をもらえて上手にできました。

二つ目は、毎日、少しずつ練習したことが生かされたことです。家族の応援も励みになりました。トライアスロンの練習はきつかったけれど、達成感を感じることができたので、また出たいです。



岩美北4年 谷本 和史 (かずし)

ぼくは、初めてトライアスロンに出ました。

スイムの後にバイクをするとすずしくて気持ちよかったです。

ランの1500mは、ちょっとあせが出て、きつい時には少し歩きながら最後まで走りきりました。はじめてのトライアスロンは気持ちよかったです。



岩美西4年 山根 渚 (なぎさ)

最後まで走りきれてよかったです。走ることは、とてもきつかったけれど、がんばりました。順位は12位でした。親から、初めてなのにすごいとほめてもらいました。とてもうれしくて、来年は10位になりたいです。これまで以上に練習をがんばって、来年のトライアスロンまでに力をつけたいです。



岩美南3年 森田 篤 (あつし)

トライアスロンに出ると、走ることもおよぐこともはやりそうだったので、大会に出てみました。ほんばんは、とてもきんちょうしました。バイクでは、おしりがとてもいたかったし、はしることもきつかったです。でも、ゴールしたあとは、とてもきもちよかったです。来年もまた出たいです。



岩美南2年 川西 愛咲 (あさき)

トライアスロンのポスターを見て、楽しそうだなとおもって出ました。れんしゅうでは、いえからとおくはなれたところまでじてん車でいったのしかつたけれど、ほんばんはとてもきつかったです。

でも、ゴールして、3ばんになったので、とてもうれしかったです。でも、もうやりたくないです。



岩美南1年 竹本 叶暖 (かのん)

わたしは、げんきなからだになりたいし、つよくなりたいとおもったので、トライアスロンにでました。ゴールしたときは、とてもうれしくて、やってよかったとおもいました。おとうさんやおかあさんから、がんばったねとほめてもらえてうれしかったです。ちょうせんしてよかったです。

議会だより調査特別委員会委員

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	議長
升井	森田	吉田	田中	柳	田中	寺垣	足立
祐子	洋子	保雄	伸吾	正敏	克美	智章	義明

【発行責任者】

9月定例会は、前年度決算の審査が主な議題となりました。決算審査は行政の通知表評価のようなもので、予算案が適正な金額・内容を審査します。結果、74億4千万円余りの一般会計をはじめ、認定された生活に本町が関係する事業の一部を、イラスト集を交えて分かりやすく編集してみました。また、決算審査特別委員会の主な質疑・意見の一部も3ページに掲載しています。ぜひお読みください。本町の予算・決算に興味を持っています。

橋本 恒

編集後記